

平成 25 年 5 月 24 日

各 位

会 社 名 五洋食品産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 舛田圭良
(コード番号 2230 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理部長 山北俊明
(TEL 092-332-9610)

貸倒引当金の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 5 月期中間決算において計上しました貸倒引当金につきまして、下記のとおり追加計上することになりました。また、最近の業績動向も踏まえ、平成 25 年 1 月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金の追加計上について

平成 24 年 5 月 22 日に CBC, Inc. と締結した、当社製品の北米における販売ライセンス契約の売掛金回収遅延に関し、平成 25 年 5 月期内に当該債権の全額回収をすべく対策を講じて参りましたが、回収は進んでいない状況にあります。そのため、当該債権の回収可能性を慎重に検討した結果、当中間決算において当該売掛金の二分の一に相当する 40,195 千円を貸倒引当金として計上いたしました。平成 25 年 5 月期決算においては当該債権の全額 80,390 千円について貸倒引当金を計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

平成 25 年 5 月期通期業績予想数値の修正 (平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,517	101	77	83	349.70
今回修正予想 (B)	1,188	△147	△169	△158	△665.75
増減額 (B-A)	△329	△248	△246	△241	
増減率 (%)	△21.7	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 5 月期)	1,230	46	△6	12	58.53

修正の理由

平成 25 年 5 月期開始時期より、北米及びアジアへの輸出開始を見込んでおりましたが、輸出に関する規制の変更等により、その開始時期が遅れる見通しとなりました。このため、輸出の遅れを国内販売の拡大でカバーすべく取り組んでまいりました。しかしながら、国内市場における売上高は堅調に推移しましたものの、輸出開始の遅れをカバーするには至らず、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。なお、北米への輸出は、当年度末より開始の見通しとなっております。

また、上述のとおり、貸倒引当金の追加計上もあり、これらの結果、売上高の減少及び貸倒引当金の計上を主な要因として、営業利益、経常利益、当期純利益につきましても当初予想を下回る見通しとなりました。

以上